



帯広西ロータリークラブ

会報



■RI第2500地区テーマ■

もっとロータリーを楽しみましょう



■クラブ・テーマ■

大切な人にまごころを贈ろう

会長報告

挨拶代行 萱場誠一 副会長

今日は大友会長が出張のため代わりに会長報告をさせていただきます。

先週の旭川地区大会に36名という応勢の参加頂き大友会長も大変感謝されていました。ありがとうございます。5クラブの地区大会参加人数では某クラブが45名、西クラブが36名、その他クラブが20数名という参加でした。

参加人数を見て気がつくのは普段の例会の出席率に比例しているように感じられます。つまり参加者が多いクラブはクラブ運営しっかりしていてチームワークが良いと言えるのでわないでしょうか？古田会長年度には今回以上の人数で参加したいものです。簡単ではございますが会長報告とさせていただきます。

**委員会報告**

ニコニコ献金 親睦活動委員会 松田貴史 会員
太田 豊 幹事

地区大会、皆様大変お疲れ様でした。そして、お世話になりありがとうございました。幹事として、ひとつ肩の荷がおりました。最終日三次会で余った4,000円と合わせ、6,000円ニコニコさせていただきます。

萱場 誠一 副会長

旭川遠征ゴルフで準優勝させていただきました。

内海 仁司 会員

あんじゅ音更が献血で日赤に表彰されました。

鎌田 裕樹 会員

娘が北海道卓球選手権大会で、混合ダブルス優勝、女子ダブルス準優勝、一般女子シングルス3位で、全種目で全日本選手権への出場を決めました。今後ご声援よろしくお願いたします。

松田 貴志 会員

はじめてニコニコ発表します。よろしくお願致します。

会務報告

太田 豊 幹事

①帯広西RC、10月29日(木)の例会は、休会と致します。

帯広東RC、11月3日(火)の例会は、祝日のため休会と致します。

帯広南RC、11月23日(月)の例会は、祝日のため休会と致します。

②帯広北RC、移動例会開催のご案内(育樹事業)

日 時 10月23日(金)午後0時30分

場 所 北の杜(帯広の森内)

③帯広西RC、夜間移動例会開催のご案内

日 時 11月26日(木)午後6時30分

場 所 夢人

会 費 2,000円



ニコニコ	10月22日	14,000円
献金	累計	304,240円 (10月22日現在)



会 長 大友 広明 副会長 若林 剛 会場監督理事 飯田 正行 発行：広報委員会
幹 事 太田 豊 副会長 萱場 誠一 プログラム委員会理事 松見 喜明 委員長 工藤 正宏 (副)伊東 肇



例会日/木曜日 12時30分~13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)
創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル4階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

「ロータリーの戦略計画」 会員増強委員会 佐藤 聡 委員長

今日のプログラムはロータリーの戦略計画ということで進めさせていただきます。ではロータリーの戦略計画とは何なんだと最初に申し上げますと、RIの方針として会員が世界的に減ってきていると、そして財団の寄付金なども含めて世界貢献できる資金も不足してきているということを踏まえまして、各クラブに会員増強をお願いしたいということでございます。



本日はこれから各テーブルに2枚ずつシートをお配りいたします。一方的に話を聞くというのではなく、皆様にお働きいただきます。

シートには中央にロータリーに「入会しない理由」、「会員増強が必要な理由」、「理想の会員候補者」、それから「なぜ退会するのか」という4つの設問がございます。この4つの設問を各テーブル2つくらいに分かれ、3・4人のグループでこの中心の課題についてご検討頂きたい。そして15分くらい立ちましたらこちらで合図いたしますので、検討が終わりましたら、それに対する対策…「増強の対策」「維持の対策」「退会防止の対策」について各グループでご協議いただき、それを後ほど集約して今後の会員増強の活動につなげてきたいと考えております。

帯広市も、十勝毎日新聞で報道されましたとおり、これから人口が減少していく中で企業数も減っていくのかなと思っております。ただお陰様で当帯広西ロータリークラブは今期に入りまして5名の入会者がありました。最終的な私の今期の目標は75名、あと2名でございます。そんなに急ぎませんけれども、皆さんがこのクラブの現況・現状をよくご理解いただき、各会員自らがどのような対策を取っていけば目標が達成できるのかということ、今日は30分かけて各グループで討議していただきたいと思っております。



(以降、グループによる討議)

●河西智子会員の発表

まず入会しない理由としては、会費が高い、時間が取れない、内容がわからない、誘われない、敷居が高いという理由から入会しないのではないかという意見が出ました。

増強が必要な理由としては、いづれにしても活動するためには資金が必要なので入っていただきたいということと、会が活性化するためということです。

理想の会員候補者は100%出席しようとする人、それもホーム例会に出席してくれる人、進んでニコニ



コ献金してくれる人、会長を目指すような意識を持っている人、米山奨学金などに寄附を積極的にしてくれる人、以上です。

なぜ退会するのかという点については、やはり金銭的な問題がひとつ、その他に時間的な問題、人間関係がうまくいかなくなる場合もあるのではないかとということ、会自体に参加している目的や魅力がなくなったときに退会するのではないかとという意見もありました。

対策といたしましては、内容がよくわからないとか敷居が高いという意見がありましたので、それを解決するにはホームページやFacebookなどで不特定多数の人に情報を発信する、増強の意識を一人一人に持って頂くということになります。

維持の対策としては、言葉は悪いかもしれませんが弱みを握るということ。(会場笑)悪い意味ではなくて、いい意味で共通の価値観を持つことが大事なんじゃないかということです。

あと、年齢や入会年度に関係なく、みんながひとつになって楽しめることが退会を防ぐために必要なのではないという意見が出ておりました。

●谷脇正人会員の発表

まず入会しない理由としては、メリットがわからないなどでした。

川西会員の発表と重なるところも多いので、違う部分を発表します。

増強が必要な理由としては、何度も役員に当たると、メリットもありますが、疲れてしまうんじゃないかという理由がありました。



理想の会員は、クラブにいらっしゃらない業者の方をお誘いすることが必要なのではないかと、女性会員ももう少し理想の会員としてお誘いする努力をしてはいかがなものかという意見が出ました。

退会の理由としては、仲良くしていた人が辞める、バックボーンとなる自分の企業の調子が悪い、もしくは世代間に格差が大きいと退会につながっていくという意見がありました。

増強の対策ですが、会員増強委員長を毎年、佐藤聡さんがやればよいという意見がありました。(会場笑・拍手)やはり増強の担当の方が一所懸命だと会員増強につながるのではないという意見、それと会員各位の協力体制が必要だろうという話がありました。

最後ですが、会員維持にはコミュニケーションを常に図るとか、ほどほどに役が当たると責任感も出てくるだろう、もしくは同好会のつながりというのもクラブの外のつながりではあるけれども大事なと…。やはり、それぞれに声を掛け合うことが維持に大切だなということでした。